

2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/デザイン科学域 : /Academic Field of Design	年次/Year	/2年次 : /2nd Year
課程等/Program	/デザイン・建築学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture	学期/Semester	/後学期 : /Second term
分類/Category	/:/	曜日時限/Day & Period	/水 3-4 : /Wed.3-4

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	13123401			
科目番号 /Course Number	13161023			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義 : Lecture			
クラス/Class	da			
授業科目名 /Course Title	日本建築史 : History of Japanese Architecture			
担当教員名 / Instructor(s)	/MARTINEZ,Alejandro/松田 剛佐 : MARTINEZ,Alejandro/MATSUDA Kosuke			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	日本建築の変遷を、主として各時代の様式および技術を中心に説明し、外来建築を吸収しつつ、常に独自の表現を創造してきた日本建築の底流を解明する。それとともに、その背景となる各時代の社会や文化のあり方についても考えていきたい。
英	The lecture will explain the evolution of Japanese architecture, focusing mainly on the styles and techniques of each period, and will elucidate the underlying currents of Japanese architecture, which has always created its own unique expression while absorbing foreign architecture. At the same time, the lecture will explain the society and culture of each period that influenced the architectural style and form.

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	日本建築の様式の変遷を理解する。 日本建築の技術的特質を理解する。 日本建築の特殊性と普遍性を理解する。 建築とそれをとりまく各時代の社会との関係を理解する。 図面、絵図、史料などから建築的特徴を読解する能力を身につける。
英	To understand the evolution of Japanese architectural styles. To understand the technical characteristics of Japanese architecture. To understand the particularities and universality of Japanese architecture. To understand the relationship between architecture and the societies of each period that surround it. To be able to explain the use of architecture and the social context in which it was built from literary and pictorial historical sources.

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	建物の原型	先史・古代の建築について講義する。
	英		
2	日	古代の寺院建築	大陸からの建築技術について、その導入と展開について講義する。
	英		
3	日	古代寺院建築の展開	平安時代以降の寺院建築について講義する。
	英		
4	日	古代の建築技術と寺院建築	古代の建築技術の特徴と、神社建築の発生について講義する。
	英		
5	日	中世の寺院建築	中世の寺院建築、特に大仏様と禅宗様について講義する。
	英		
6	日	中世の建築技術と神社建築	中世の建築技術の特徴と、神社建築の展開について講義する。
	英		
7	日	近世の建築	近世の城郭と城下町、町並みの発生について講義する。
	英		
8	日	近世の寺社建築	近世の寺社建築について講義する。
	英		
9	日	近世の世俗建築	近世に登場する建築について講義する。
	英		
10	日	塔の歴史と造形	日本の伝統的な大工技術とその精神を理解する手がかりとして、塔の歴史と造形について講義する。
	英		
11	日	寝殿造と書院造	上流階級の住宅建築について講義する。
	英		
12	日	茶室の建築	茶室の建築について講義する。
	英		
13	日	数寄屋造	数寄屋造の建築について講義する。
	英		
14	日	民家の建築	民家の建築について講義する。
	英		
15	日	近世の都市施設と土木技術	近世の都市施設と土木技術について講義する。
	英		

履修条件 Prerequisite(s)	
日	日本史に関する基本的な知識が必要である。
英	Basic knowledge of Japanese history is required.

授業時間外学習 (予習・復習等) Required study time, Preparation and review	
日	日本各地に現存する歴史的建造物や伝統的町並みを積極的に見学すること。 Moodle や各回のレジュメに掲載された参考文献を、授業前後に読んでおくこと。
英	

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books	
日	教科書：日本建築学会編『日本建築史図集 新訂第三版』（彰国社、2011年） 参考書：後藤 治『日本建築史』建築学の基礎6（共立出版、2003年）、太田博太郎監修『日本建築様式史』増補新装（美術出

	版、2010年) Moodle 掲載のレジュメ
英	

成績評価の方法及び基準 Grading Policy	
日	学期末に課す試験の成績を 100%として評価し、60 点以上を合格とする。試験は、ノートなど、参考資料に類するものは全て持ち込み不可。試験中に担当教員の指示に従わなかったり、不正行為と認められる行動があった場合は 0 点とする。
英	

留意事項等 Point to consider	
日	講義の参考資料は Moodle に掲示するので、講義時には参照できるようにしておくこと。
英	